

別添3

提出書類等の作成・編綴方法について

○ 総括票（Ⅱ）の作成方法

別添1 (様式第9号)

令和 6 年 4 月分

療養費支給申請総括票（Ⅱ）

保険者名 福島市 (国保) 殿

(請求者) 登録記号番号 07999999 - 0 - 0
 施術管理者 国保 太郎
 施術所名 国保治療院

はり、きゅう 療養費について、別添の支給申請書のとおり請求します。

| 区分 | 件数 | 費用額 | | 一部負担金 | | 請求金額 |
|-----|-----|-----|--------|-------|--------|------|
| | | 円 | 円 | 円 | 円 | |
| 請求 | 本人 | 1 | 10,000 | 3,000 | 7,000 | |
| | 家族 | 1 | 20,000 | 6,000 | 14,000 | |
| ※決定 | 本人 | | | | | |
| | 家族 | | | | | |
| ※返戻 | 事前 | | | | | |
| | 本人 | | | | | |
| | 家族 | | | | | |
| | 保険者 | | | | | |
| ※誤算 | 本人 | | | | | |
| | 家族 | | | | | |
| ※増減 | 本人 | | | | | |
| | 家族 | | | | | |

※印の欄は記入しないこと。

備考 この用紙は、日本工業規格A列4番とすること。

国保連合会に提出する年月を記入する

保険者名を記入する
 ・国民健康保険は「〇〇市（国保）」
 ・後期高齢者医療は「〇〇市（後期）」

登録記号番号、施術管理者、施術所名を記入する

申請書の件数、費用額、一部負担金、請求金額を集計し記入する

種別「はり、きゅう」「あんまマッサージ」を記入する

返戻のあった申請書を訂正して再提出する場合は、総括票Ⅰ、総括票Ⅱとも新規申請分と合わせて集計する（別葉にしない）。

○ 総括表（Ⅰ）の作成方法

別添1 (様式第8号)

令和 6 年 4 月分

療養費支給申請総括票（Ⅰ）

(請求者) 登録記号番号 07999999 - 0 - 0
 施術管理者 国保 太郎
 施術所名 国保治療院

| 保険者名等 | 本人 | | 家族 | | 計 | |
|-----------------|----|--------|----|--------|----|--------|
| | 件数 | 費用額 | 件数 | 費用額 | 件数 | 費用額 |
| 福島市 (国保) はり、きゅう | 1 | 10,000 | 1 | 20,000 | 2 | 30,000 |
| 郡山市 (国保) はり、きゅう | 1 | 20,000 | | | 1 | 20,000 |
| 福島市 (後期) はり、きゅう | 3 | 30,000 | | | 3 | 30,000 |
| 合計 | 5 | 60,000 | 1 | 20,000 | 6 | 80,000 |

(通信欄)

備考 この用紙は、日本工業規格A列4番とすること。

国保連合会に提出する年月を記入する

登録記号番号、施術管理者、施術所名を記入する

総括票Ⅱの本人、家族の件数等を転記する。

計は転記した件数等を合算し記載する。

総括票Ⅱを保険者番号一覧（別添4）の国民健康保険の保険者番号順、次に後期高齢者の保険者番号順に並べ、その順に転記する。
 1枚に書ききれない場合、複数枚に分けて記載し、総括票Ⅰのみでホチキス留めする。

合計欄は、保険者ごとの件数等を合算し記載する。
 総括票Ⅰが複数枚の場合、合計欄の記載は総括票Ⅰの最終ページのみ記載する。